

「2018年日本表面真空学会学術講演会」における 公募シンポジウムの提案募集について

2018年日本表面真空学会学術講演会プログラム委員会

日本表面真空学会では、会員の関心のある特定分野の研究成果に関わる学術的な議論をより活性化し、学術情報の交換と新たな知識の創造の場としての学会機能を強化する方策を推進しております。その一環として本年の「2018年日本表面真空学会学術講演会」においても、一般セッションと平行して会員の皆様方より直接的な提案に基づく「公募シンポジウム」を開催します。この公募シンポジウムは、昨年まで真空に関する連合講演会で開催してきた「オーガナイズドセッション」を継承したものです。積極的なご提案をお待ちいたします。

1. 公募シンポジウムの形式

①専門企画セッション

一つのテーマの下における5～6件の依頼講演によるリレー式講演により、同一テーマの系統的議論を深める形式。

②総合企画セッション

一つのテーマの下における1, 2件の依頼講演およびその他の一般講演により、同一テーマの総合的議論を深める形式。

③その他

上記①または②以外の形式。(パネルディスカッション, 技術報告会など)

(注) いずれの場合も、長くて午前または午後の半日程度とします。

2. 公募シンポジウムの提案方式

A. テーマ提案型

公募シンポジウムの提案者はテーマとその趣旨説明を提案し、採択の後にプログラム委員会がそのテーマと趣旨の下でプログラムを具体化する。

B. セット提案型

公募シンポジウムの提案者がテーマとその趣旨説明を提案した上で、採択の後に提案者自らがオーガナイザとして具体的な講演者の依頼、一般講演の投稿募集、プログラム編成などを行った上で、その結果をプログラム委員会に提案する。

①については、AおよびBのいずれも受け付けます。

②および③については、Bのみ受け付けます。

3. 提案するテーマおよびその分野： 会員等の関心が高いと判断されれば、特に問いません。

4. 提案資格者

- 1) 日本表面真空学会個人正会員, 学生会員, 法人正会員, 法人正会員に所属する個人, および賛助会員・維持会員に所属する個人
- 2) 日本表面真空学会の委員会・部会・支部
- 3) 日本真空工業会

5. 提案締切： 2018年5月30日(水) 17:00

6. 提案書提出先

下記の「公募シンポジウム提案書の書き方」に沿った提案書をメール添付で日本表面真空学会事務局 (office@jvss.jp) へ提出。

7. 審査

学術講演会プログラム委員長により指名される審査委員によって行われ、審査の結果は会誌および学会ウェブサイトでご公表いたします。

8. 採択予定件数： 2件(予定)

●公募シンポジウム提案書の書き方

1. 原稿の書き方

A4用紙1〜2枚程度の分量（形式は自由）に、以下を含む内容を箇条書きにしてわかりやすく記載してください。

- 1) タイトル（テーマを明確に表すもの）
- 2) 提案者
氏名、会員番号、所属、連絡先（E-mail）、等。
（複数提案者の場合には代表提案者（社）に○を付す）
- 3) 提案する公募シンポジウムの形式
（①②③のいずれかを選択）①専門企画セッション②総合企画セッション③その他
（パネルディスカッションや技術報告会など、具体的に記載すること）
- 4) 提案する公募シンポジウムの提案方式
（AまたはBのいずれかを選択）A. テーマ提案型、B. セット提案型
- 5) 提案の趣旨説明（1,000字以内）
テーマの新規性・重要性・波及性・表面あるいは真空に関する科学技術との関連性などのアピールポイントを含めて記載してください。
- 6) 想定される講演者名とその所属および講演題目
- 7) その他

2. 提案書の送付

作成した提案書をPDF形式のファイル（ファイル名は「OS_代表提案者（社）名.pdf」としていただき）に変換して、E-mail添付にて、日本表面真空学会事務局まで送付してください。

【メールの件名】 公募シンポジウムの提案（代表者（社）名）

（注）「代表者（社）名」のところには実際の代表者（社）名を入力してください。

【送付先メールアドレス】 office@jvss.jp へ提出。

【提出締切】 2018年5月30日（水）17:00